

## 財政収支(1-11月)

(1) 1-11月の歳入は前年同期比48.5%増、税収は同51.6%増。歳出は前年同期比41.6%増。

(2) 1-11月の財政収支は1兆2,709.91億リラの赤字、プライマリーバランスは6,667.20億リラの黒字。

歳入・歳出内訳	2024年1-11月(A)	2025年1-11月(B)	増加率 ((B-A)/A)
歳入(a)	77,932.86	115,715.84	48.5%
税収	65,971.09	100,020.02	51.6%
所得税	13,443.06	25,310.65	88.3%
法人税	8,703.01	11,965.84	37.5%
附加価値税(国内及び輸入)	21,095.32	29,511.93	39.9%
特別消費税	12,783.84	17,868.92	39.8%
その他税収	9,945.86	15,362.68	54.5%
税外収入等	11,961.77	15,695.82	31.2%
歳出(b)	90,702.21	128,425.74	41.6%
人件費	24,920.41	33,983.96	36.4%
物品及びサービスの購入	5,962.93	8,651.72	45.1%
経常移転	34,337.11	47,795.82	39.2%
資本支出	7,250.25	10,093.91	39.2%
支払利子(c)	11,952.02	19,377.10	62.1%
その他歳出	6,279.49	8,523.23	35.7%
財政収支(a-b)	▲ 12,769.35	▲ 12,709.91	0.5%
基礎的財政収支(a-(b-c))	▲ 817.33	6,667.20	915.7%

## 経常収支(1-10月)

(1) 1~10月の経常収支は、145.43億ドルの赤字(前年同期は29.34億ドルの赤字)。

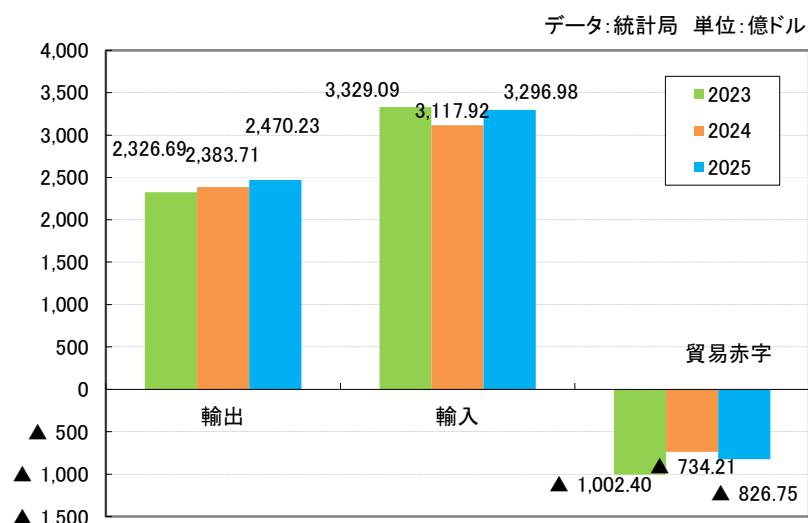
(2) 1~10月の貿易収支(物品)は558.23億ドルの赤字で前年同期から赤字幅拡大、旅行収支は447.63億ドルの黒字で前年同期から黒字幅は拡大。

内訳	2024年1~10月(A)	2025年1~10月(B)	増加率 ((B-A)/A)
経常収支	▲ 29.34	▲ 145.43	▲ 395.7%
貿易収支(物品)	▲ 445.13	▲ 558.23	▲ 25.4%
サービス収支	544.41	563.18	3.4%
旅行収支	438.17	447.63	2.2%
第1次所得収支	▲ 128.00	▲ 145.76	▲ 13.9%
第2次所得収支	▲ 0.62	▲ 4.62	▲ 645.2%
労働者送金	0.93	0.55	▲ 40.9%
資本移転等収支	▲ 1.18	▲ 1.55	▲ 31.4%
金融収支	▲ 91.92	▲ 303.01	▲ 229.6%
直接投資	▲ 33.88	▲ 34.91	▲ 3.0%
証券投資	▲ 109.66	7.88	107.2%
その他投資	44.39	▲ 144.73	▲ 426.0%
外貨準備	7.23	▲ 131.25	▲ 1915.4%
誤差脱漏	▲ 61.40	▲ 156.03	▲ 154.1%

## 貿易収支(1-11月)

(1) 1-11月の輸出額は2,470.23億ドル(前年同期比3.6%増)、輸入額は3,296.98億ドル(同5.7%増)となり、貿易収支は826.75億ドルの赤字(同12.6%赤字幅拡大)。

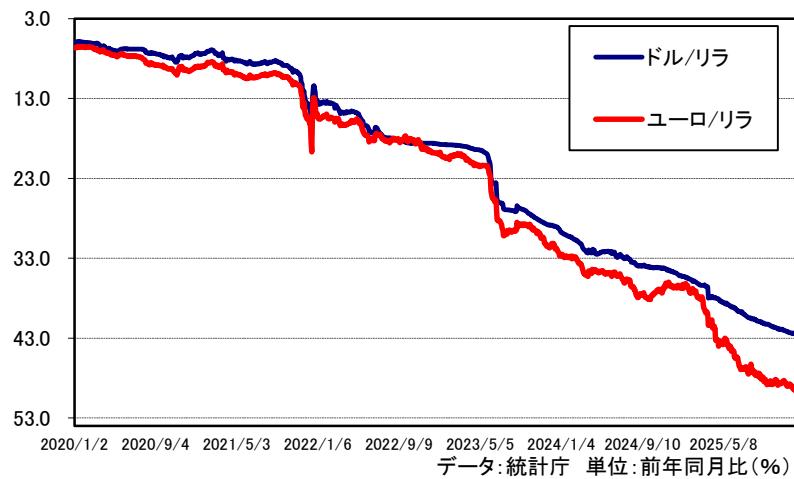
(2) 1-11月の輸出額におけるEU向けの割合は43.3%(前年同期は41.7%)、輸入額におけるEUからの割合は31.5%(前年同期は32.2%)となっている。



## 為替(12月)

12月11日、トルコ中銀は政策金利を引き下げるが、市場予想通りの内容で、対ドル・対ユーロ共に反応は限定的。月末時点では1ドル=42.88リラ(前月末比1.21%安)、1ユーロ=50.29リラ(前月末比1.89%高)となった。

データ:中央銀行 単位:リラ



## 消費者物価上昇率(11月)

(1)11月の消費者物価は前年同月比31.07%増、前月比0.87%増。

(2)項目別にみると、前年同月比では教育が66.17%増となり最も上昇した。前月比では、娯楽が3.33%増となり最も上昇した。

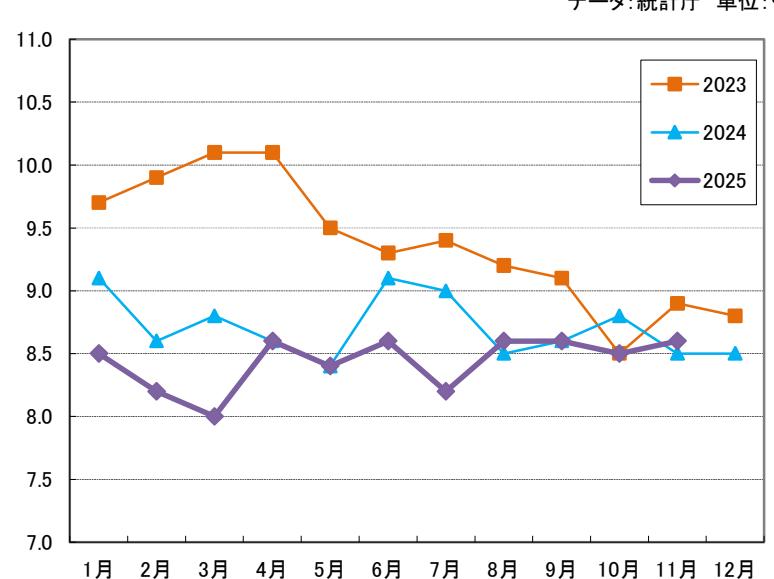
## 失業率(11月)

(1)11月の失業率(季節調整後)は8.6%となり、前月から上昇。

(2)労働力人口は3,583.4万人、就労者数は3,273.7万人、失業者数は309.8万人。

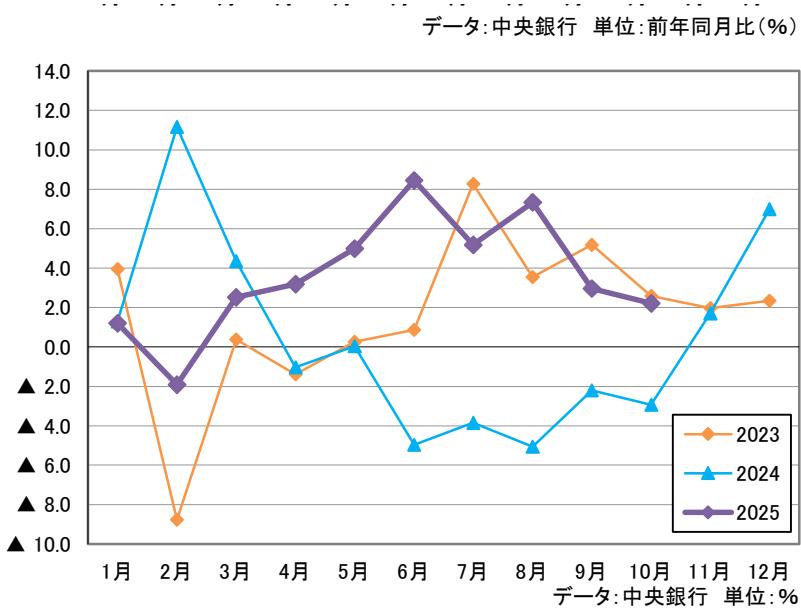
(3)男性の失業率は7.0%、女性は11.8%。若年層(15-24歳)の失業率は15.4%となっている。

データ:統計庁 単位:%



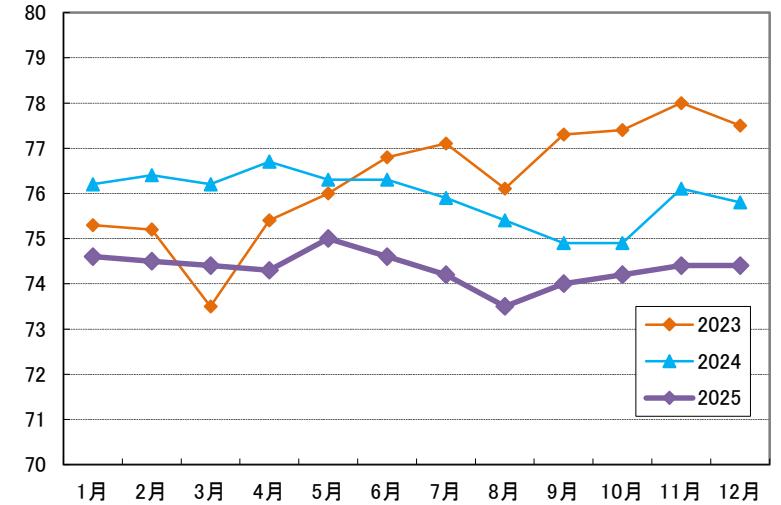
## 鉱工業生産(10月)

- (1)10月の鉱工業生産指数は、前年同月比(日数調整後)2.2%増。  
(2)分野別では、資本財が前年同月比12.2%増、中間財が同2.6%増、耐久消費財が同9.0%減となった。



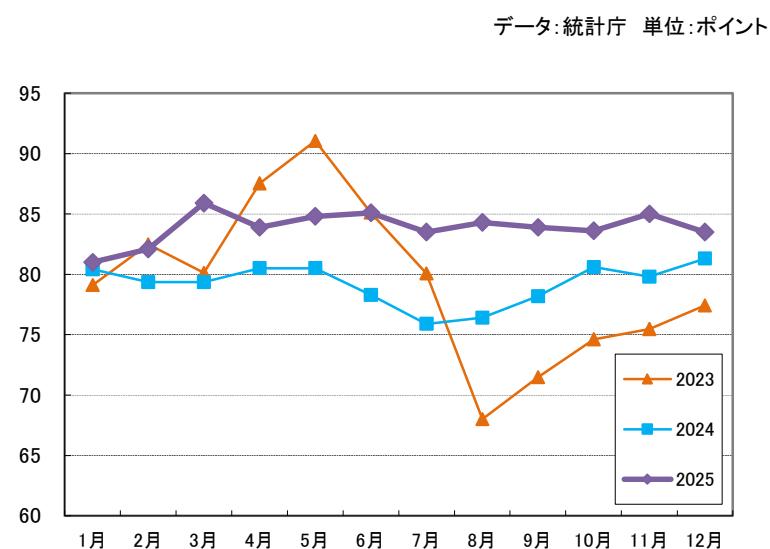
## 設備稼働率(12月)

- (1)12月の設備稼働率は74.4%となり、前月から変わらず、前年同月から1.4ポイント低下。  
(2)製造業の分野別では、木製品製造業(83.8%)が最も稼働率が高く、皮革及び関連製品製造業(62.4%)が最も低い稼働率であった。



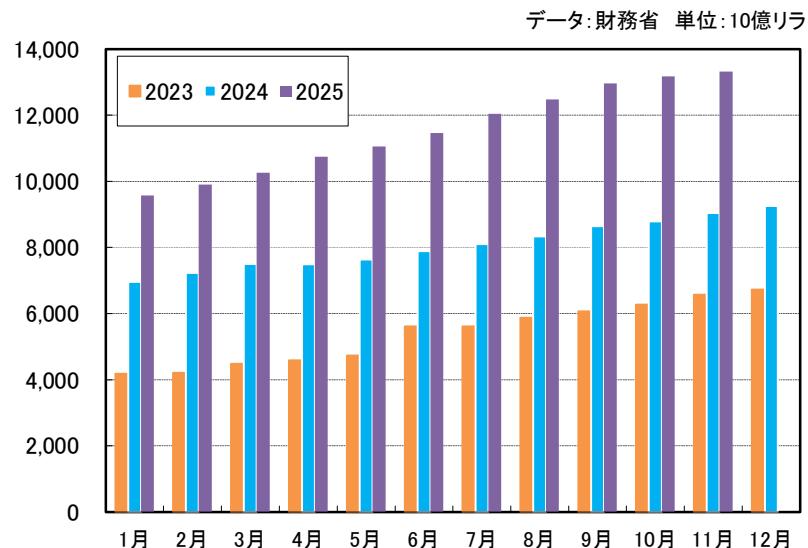
## 消費者信頼感指数(12月)

- (1)12月の消費者信頼感指数(季節調整値)83.5ポイントとなり、前月から1.5ポイント低下。  
(2)内訳では、「現在の家計の財政状況」、「今後12か月間の耐久消費財への支出見通し」、「今後12か月間の家計の財政状況見通し」、「今後12か月間の一般経済状況見通し」は前月から低下。



## 中央政府債務残高(11月)

- (1)11月末時点での中央政府債務残高は13兆3,250億リラとなり、前年同月比47.3%増、前月比1.2%増となつた。  
(2)また、国内債務比率は59.6%、自国通貨債務比率は47.1%(2024年末は43.9%)となつてゐる。  
(3)なお、債務残高のうち円は0.4%で、外貨ではドル、ユーロに次ぐ地位を占めている。



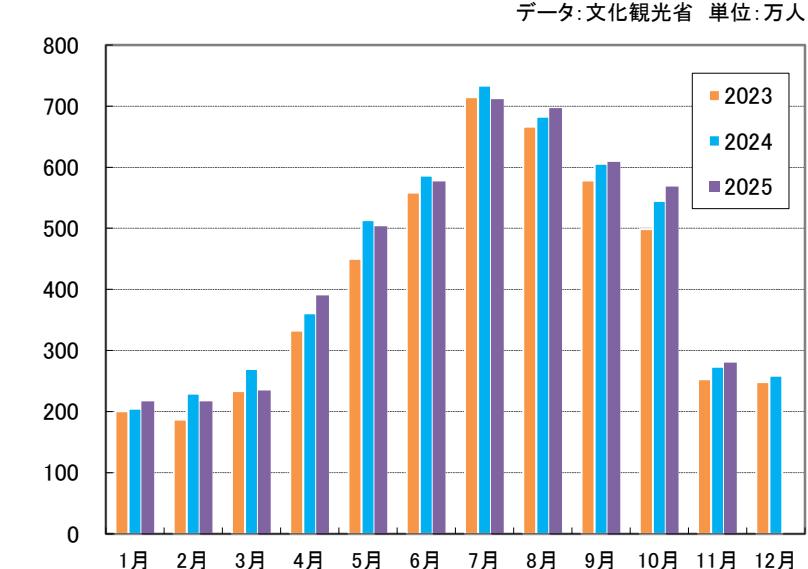
## 外貨準備高(11月)

- (1)11月末時点での中央銀行の外貨準備高(金を含む)は1,832.42億ドルとなつた。  
(2)前月から3.56億ドル減少した。



## 外国人訪問者数(11月)

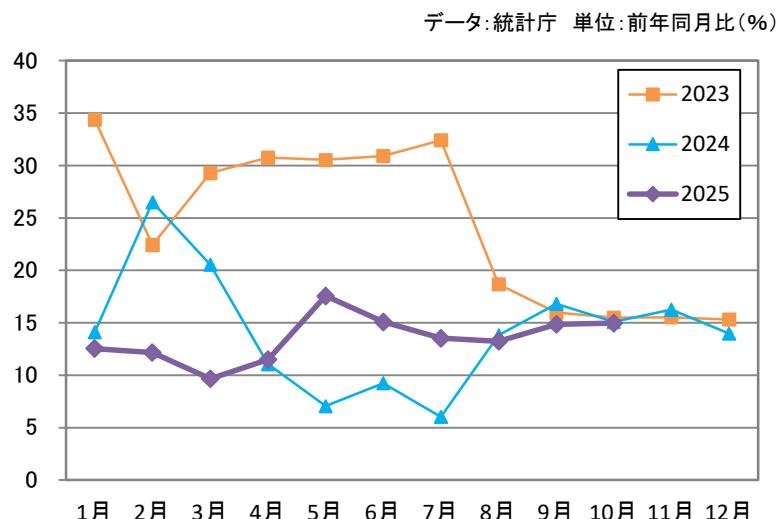
- (1)11月の外国人訪問者数は2,804,911人で、前年同月比2.6%増。日本は10,870人であった(前年同月9,767人)。  
(2)国別ではロシアが最も多く、287,554人で全体の10.3%を占め、以下ドイツ(278,393人)、イラン(242,804人)となつてゐる。



## 小売売上高(10月)

(1)10月の小売売上高は前年同月比(日数調整後)15.0%増、前月比(季節及び日数調整後)0.2%増。

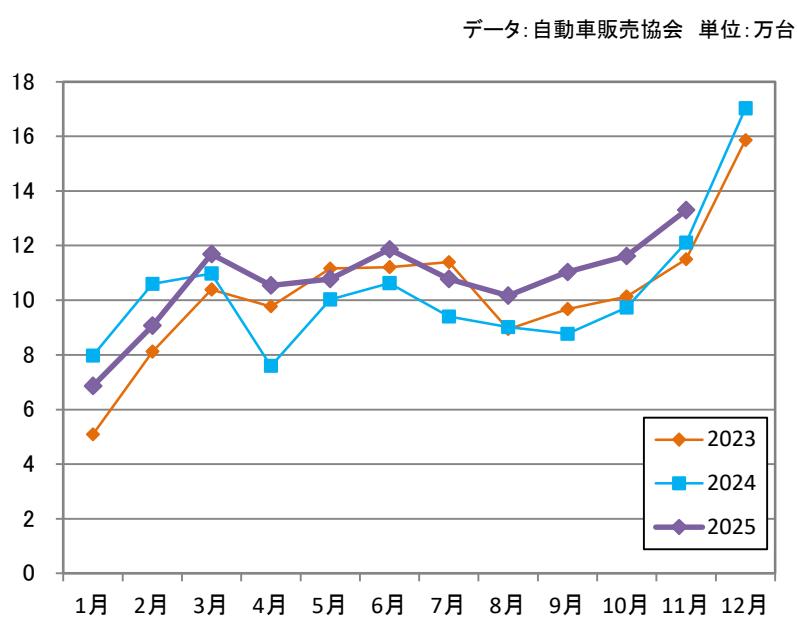
(2)内訳は食品・飲料・タバコが前年同月比7.7%増、情報・通信機器が同33.4%増となった。



## 新車販売台数(11月)

(1)11月の新車販売台数は132,984台で前年同月比9.8%増。

(2)11月の内訳は乗用車が104,795台(前年同月比10.8%増)、小型商用車が28,189台(同6.4%増)となった。



## 住宅販売戸数(11月)

(1)11月の住宅販売戸数は141,100戸で前年同月比7.8%減となった。

(2)新築が46,589戸(前年同月比5.4%減)、中古が94,511戸(同8.9%増)。

(3)住宅ローンでの購入は21,499戸(前年同月比1.4%減)、その他が119,601戸(同8.8%減)。

